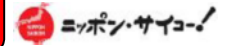


特定非営利活動法人 CDM JAPANの農商工連携等促進人材創出事業について



1. 事業モデル名：観光向けサービスをコミュニティビジネスに

2. 事業者の概要

補助事業者名：特定非営利活動法人 コミュニティデザインアンドマシナリジャパン、特定非営利活動法人 かさおか島づくり海社

所在地：岡山県岡山市、笠岡市

地域課題：地域資源の活用、過疎化対策

課題への取組：地域資源を活かした商品開発・ブランド化等の実践をとおして、島におけるコミュニティビジネスを起業できる人材の育成を行う。笠岡諸島の連携の枠組みを作り、各島の強みを全体の中で生かす。

3. 事業目的・内容：

「島弁」を核に、新規土産品の開発に取り組み、地域ブランド化を図る。観光向け体験メニューを充実させるとともに、改修した空き家・空き公会堂をリピート客、中・長期滞在客の為のサービス施設として活用する。島人との交流拠点化を図ることによって、CB/SBの可能性を探る。

4. 事業の目標

育成する人材像：フィールド・スマート・リーダー（島での暮らしを活用して生活観光事業の展開を目指す若者）

育成する人材数：3年で7人



ツーリズム交流拠点(五里五里)
地域の人とビジターが繋がる



地域資源と島民が生きる
体験メニュー開発(夏/秋/冬)

【20年度】

- ・地域資源の発掘調査・活用策の策定
- ・育成候補の人材選出・企画指導
- ・島の産物を活用したメニューの開発
- ・空き家の活用計画・改修

【21年度】

- ・島弁や地域の特産物活用策、メニュー開発
- ・島の地域資源や改修した空き屋等を活用し、グリーン・ツーリズム等を導入、実施
- ・新事業開発のための研修等の実施

【22年度】

- 研修を終了した地域リーダーらによる
- ・地域ブランド、体験プログラムの展開
- ・新事業、新商品の創出

次世代の人材育成
事業の自立・継続的な実施

育成ロードマップ